

06 ビル管理技術科 [企業実習付き]

7ヶ月コース入所月

6月・12月

6ヶ月コース入所月

7月・1月

実際の仕事を体験し、即戦力となる設備管理技術者をめざして！



企業実習を通じて実際の仕事を体験し、実務に即した建築物の設備維持に関する技能・技術を習得します。

訓練内容

給排水衛生設備管理

水道は私たちの生活に必要な不可欠なものです。ここでは上下水道の給水・排水方式の理解、受水槽等の点検や水質測定方法等、給排水設備保全に関する知識と技能を習得します。また、工事現場で必要となる小型車両系建設機械の特別教育を実施します。

空調設備保全管理

建物には用途に応じて様々な冷暖房設備や換気設備を備えています。ここでは、空調設備を理解し、室内空気環境を快適な状態に維持するための知識・技能を習得します。また、空調工事で必要となるガス溶接技能講習を実施します。

電気配線工事

ほとんどの建物には電気が使われていますので、ビル管理において電気の知識や技術は必須となります。ここでは電気工事や電気設備点検を行う上で必要な電気の基礎的知識や技術を習得します。

電気設備保全管理 / 防災設備管理 (第四類)

ファンやポンプのモーターは様々なセンサーや機器によって制御されています。ここでは制御方法の原理や基本回路について習得します。また、火災発生時に火災の発見、避難警報などを行う防災設備を学び、日常での点検・警報時の対応ができる知識と技能を習得します。

企業実習

現場において実践的な技術・技能の習得

フォローアップ訓練

企業実習で気づいた課題等をフォローアップ

《採用者から》

ポリテクセンターで基礎を学んでいるため、仕事内容を覚えるのが早いと感じました。また、実習を通して訓練生の仕事に対する姿勢を見ることができ、採用を決定しました。今後、当社において活躍してくれることを願っています。

▶企業実習付き訓練コースについてはP.5をご確認ください。



必要経費

約16,900円

作業服・作業帽代 約5,300円
テキスト代 約6,100円

訓練生総合保険料
3ヶ月約5,500円 / 6ヶ月約5,000円

※安全靴は別途各自でご用意ください。



消防設備の保守管理

衛生設備の保守管理

空調機の保守管理

電気設備の保守管理

修了生の声

設備関係の知識がゼロの状態が入所し不安がありましたが、先生方の教えがあって色々と勉強になりました。また企業実習により「生の現場を体験」できるのでオススメです。

就職先

- ビル設備管理
- 給排水、空調、電気設備工事・点検
- 消防設備・点検

取得可能資格

- ガス溶接技能講習修了証
- 小型車両系建設機械(整地・運搬積込み用及び掘削用)運転特別教育修了証

任意取得可能資格

- 第二種電気工事士
- 第二・三種冷凍機械責任者
- 消防設備士(乙種4類)